

日本広報学会 第72回広報塾
後援:社会情報大学院大学

経営強化に直結する [インターナル・コミュニケーション]戦略と事例

激しくなるグローバル競争のなかで、未来に向けた企業戦略を確実に実行するには、グループ内のコミュニケーション戦略が不可欠です。誰がいつ、何をどう変え、どう実行するのか? 「腹に落ちるコミュニケーションとは何か」との問いかけから3年あまり。

約50社に上る企業トップ、広報部長、IC担当者へ重複ヒアリングを重ねて見えてきたのは、トップ主導による企業文化創造活動から日刊CSR報までのさまざまなインターナル・コミュニケーション(IC)活動でした。トップとスタッフ/従業員の直接対話から経営理念共有のための全社活動、多様なエンゲージメント施策など、「働きがいのある強い企業づくり」に向けた戦略と先行事例が登場しつつあります。

今回は、海外企業の最新動向も交えて、企業人、専門家、研究者からなる日本広報学会[経営コミュニケーション研究会]から第1次事例分析報告と実行に向けた戦略提案を行います。

開催要領

- 日時: 2017年7月24日(月) 開場18時00分、開始18時30分、終了 20時30分
- 場所: 東京・高田馬場「社会情報大学院大学」<https://www.mics.ac.jp/about/organizonon/>
- 定員: 50人(先着順)
- 資料費: 会員3000円、非会員4000円、学生会員2000円(上記大学院学生は無料)
* 参加費は会場でお支払いください。
- 講師: 野村総合研究所/社会情報大学院大学教授 柴山慎一氏(主査)
筑波学院大学 客員教授 清水正道氏(研究チームリーダー)
(株)ソフィア コンサルタント 池田勝彦氏(副主査)
東京都市大学 准教授 北見幸一氏(研究チームメンバー)
クロスメディア・コミュニケーションズ(株) 雨宮和弘氏(司会)
- 申込先: 日本広報学会 jscstvy@gamma.ocn.ne.jp 03-5283-1104
ご所属・氏名・連絡先、会員/非会員の種別を記載しメール/電話でお申し込み下さい。

■プログラム:

- 18:30 開会本プログラムの趣旨と協力依頼
- 18:40 調査報告1. 社内報/イントラを含む最近IC活動の動向
—海外企業及び日本企業動向(I A B C報告を含む)
- 19:10 Q&A
- 19:20 調査報告2. トップヒアリング調査による大手7社の取組事例
- 19:50 Q&A/休憩
- 20:00 研究チーム提言「戦略ICに向けた施策展望」
- 20:20 Q&A

■会場案内図:



JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線「高田馬場」駅下車徒歩1分
<https://www.mics.ac.jp/about/organization/>